

4月から半年が過ぎ、学年の折返し時期。秋の定期テストを控えているこの時期、わが子の学習方法について「これで良いのだろうか?」と、不安になる方も多いのではないのでしょうか? 「個別指導キャンパス」では長年にわたる教育現場で培ったノウハウで、生徒のモチベーションを高めて成績アップ・志望校合格に導きます。代表の福盛訓之さんに、定期テスト対策の勉強方法についてアドバイスを聞きしました。

定期テスト 対策の方法

(中学校)

個別指導キャンパス 代表・福盛訓之さん

お問い合わせ先: (0120) 934830



「生徒一人一人に合わせたオーダーメイドカリキュラムを作成し、集中的に強化します」と話す福盛代表

定期テストで得点するために

テスト直前で慌てるのではなく、普段の学校の授業内容を毎回きちんと理解しておくことが大切です。学校の授業で分からない所や、理解不足の所は早めに解消しておきましょう。普段から復習の習慣がついているかどうか得点に影響します。

— 普段の復習ということですが、どのように勉強すれば良いのですか? —

「勉強の仕方が分からない」というご相談は保護者からもよく受けます。効率的な学習に関してはテクニックがあり

ます。例えば、効率的な暗記方法ですが寝る前にやっていた勉強を登校前の10〜20分くらいで確認すれば、それが一番定着します。一度睡眠を挟んで覚え直すのが記憶の定着に効果的。

— テクニックがあるということですね。他にも効率的な学習方法は? —

「以前間違えた問題を解き直す」のは効率が良いです。過去のテストや、問題集の間違った部分を、正答例だけ見てわかったつもりになるのは良くありません。間違えた部分は必ず解き直し、自分の頭で「何を間違えたのか」を考え直してください。ケアレスミス

も含めて正解するまで解き直し、自分の間違えやすいパターンに気づくことが第一歩です。

— 家族にできるサポートはありますか? —

体調管理のサポートです。三食きっちり食べ、早寝早起きする環境づくりをしてください。風邪をひかないよう手洗いうがいをさせるのも重要です。また、計画的に勉強をするように促して、睡眠不足になり体を壊し、勉強できなくなるといったことが無いようにしてください。その上、睡眠時間が短いとテスト中に眠くなってしまう、テストに集中できずにミスが増えてしまいます。